

ふるさとの森を 守るためにできること

カーボン・オフセットと 「木の国エコ企業認定制度」 学習会

各地で相次ぐ気象災害や増える異常気象。

地球温暖化対策は待ったなしの課題です。

なかでも地球温暖化の原因となるCO₂を

吸収してくれる森を守り育てるために、

私たちは何ができるのでしょうか。

そのひとつに

カーボン・オフセットという方法があります。

森を守ると同時に企業の価値を高めるカーボン・オフセット。

和歌山ではまだなじみがありませんが、ぜひこの機会に勉強してみませんか。

1211

日時：2014年 12月11日(木)

14:30～17:00(受付14:00)

場所：JR和歌山駅徒歩15分 または バスで5分(北出島下車)

県民プラザわかやまビッグ愛9階(和歌山市手平2丁目1-2)

定員：50名 参加費：無料(閉会後の懇親会は一人1,000円)

ご来場記念

有名ブランド社製

エコバッグ

プレゼント

※みなさまにお願い(CO₂排出削減へのご協力)

カーボンオフセットイベント成功のため、会場へは公共交通機関をご利用ください。

当日配布する資料などの印刷物は必要最低限といたします、予めご了承くださいませ。

主催：木の国エコ・リレー推進協議会

後援：和歌山県・和歌山大学・和歌山県中小企業家同友会

和歌山県初！カーボン・オフセット イベント

県内初のカーボン・オフセットイベントとなります。

(※注)主催者調べ。

【会場の電気使用】および【主催者の移動交通】そして参加者の皆さんが会場までの【公共交通機関】を利用された分からのCO₂排出量を、地元和歌山の森林吸収系クレジットを用いて100%オフセット(埋め合わせ)します。ぜひ、当日のアンケートにご協力をお願いします。

カーボン・オフセットとは？

日常生活や経済活動において避けることができないCO₂等の温室効果ガスの排出について、まずできるだけ排出量が減るよう削減努力を行い、どうしても排出される温室効果ガスについて、排出量に見合った温室効果ガスの削減活動に投資すること等により、排出される温室効果ガスを埋め合わせするという考え方です。イギリスを始めとした欧州、米国、豪州等での取組が活発であり、我が国でも民間での取組が拡がりつつあります。

[環境省 web サイトより]

プログラム

— 開会の挨拶 (木の国エコ・リレー推進協議会 会長 石橋 幸四郎 氏) —

【基調講演】 50分

「ふるさとの森を守り活かし地域再生へ」

講師：和歌山大学観光学部地域再生学科 准教授 大浦 由美 氏

【講演】 20分

「森林吸収系クレジットを使ったカーボン・オフセットについて」

講師：株式会社e-プランニング 代表取締役 太田 豊彦 氏

— 5分間の休憩 —

【講演】 各15分

「吸収系クレジット認定の森から」

講師：株式会社山長商店 東濱植林株式会社

【紹介】 20分

「木の国エコ企業認定制度について」

講師：木の国エコ・リレー推進協議会 副会長 重栖 隆 氏

(NPOわかやま環境ネットワーク 代表理事)

— 閉会の挨拶 (木の国エコ・リレー推進協議会 監事 平井 俊哉 氏) —

【問合せ・申込】 木の国エコ・リレー推進協議会 事務局

(NPOわかやま環境ネットワーク内)

TEL：073-499-4734

FAX：073-499-4735

e-mail：wenet@vaw.ne.jp 和歌山市毛見 996-2

主催：木の国エコ・リレー推進協議会

後援：和歌山県・和歌山大学・和歌山県中小企業家同友会